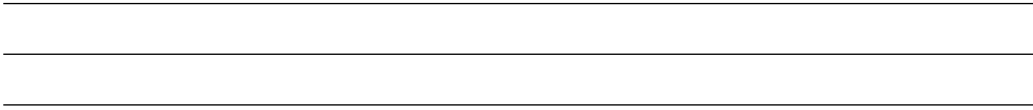


**EPSON**



IPP印刷ツール  
**EpsonNet Internet Print**  
取扱説明書



# 目次

---

目次 .....	2
本書中のマーク、表記について .....	3
EpsonNet Internet Print の概要 .	4
動作環境 .....	5
対象機種 .....	5
対象 OS .....	5
EpsonNet Internet Print の インストール .....	6
プリンタの接続と設定 .....	7
TCP/IP 設定の確認 .....	7
Windows 95/98 の場合 .....	7
Windows NT4.0 の場合 .....	12
困ったときは .....	17
EpsonNet InternetPrint の 削除方法 .....	18
用語集 .....	19

# 本書中のマーク、表記について

## マークについて

本書中では、いくつかのマークを用いて重要な事項を記載しています。マークが付いている記述は必ずお読みください。

それぞれのマークには、次のような意味があります。



この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、アプリケーションソフトウェアなどが動作しなくなったり、お客様に損害が生じる可能性が想定される内容を示しています。



お取り扱い上、必ずお守りいただきたいこと（操作）、知っておいていただきたいこと記載しています。

 関連する内容の参照ページを示しています。

## 表記について

本文中にある「ネットワーク I/F」は、PRIFNW シリーズを指しています。

Microsoft® Windows® 95 operating system 日本語版

Microsoft® Windows® 98 operating system 日本語版

Microsoft® Windows® Millennium Edition operating system 日本語版

Microsoft® Windows® 2000 operating system 日本語版

Microsoft® Windows® XP Home Edition/Professional operating system 日本語版

Microsoft® WindowsNT® operating system Version 4.0 日本語版

本文中では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ、Windows 95、Windows 98、Windows Me、Windows 2000、Windows XP、Windows NT4.0 と表記しています。また、Windows 95、Windows 98、Windows Me、Windows 2000、Windows XP、Windows NT4.0 を総称する場合は、「Windows」、複数の Windows を併記する場合は「Windows 95/98/Me」のように、Windows の表記を省略することがあります。

## 画面について

本書に掲載する Windows の画面は、特に指定がない限り Windows 98 の画面を使用しています。

# EpsonNet Internet Print の概要

EpsonNet Internet Print は、Windows 95/98/NT 4.0 から、IPP (Internet Printing Protocol) を使って、インターネットに接続されているプリンタに直接印刷するためのユーティリティです。次のような特長があります。

- プリントサーバが必要ありません。
- TCP/IP が設定され、インターネットにアクセスできる Windows 95/98/NT 4.0 から印刷できます。
- プロキシサーバによる中継印刷もできます。
- FAX の代替として、また出力センターとしての活用ができます。

次の手順で設定します。

- ① EpsonNet Internet Print をインストールします。  
[🔗「EpsonNet Internet Print のインストール」 6 ページ](#)
- ② プリンタのアドレスを指定して、プリンタドライバをインストールします。  
[🔗「プリンタの接続と設定」 7 ページ](#)

# 動作環境

EpsonNet Internet Print は、次の環境で動作します。

## 対象機種

- ・ Intel 社製品、x86 シリーズおよびその互換機を搭載したコンピュータ
- ・ IPP プロトコルに対応しているエプソン製ネットワークプリンタおよび、オプションのネットワーク I/F

## 対象 OS

- ・ Windows 95/98
- ・ Windows NT4.0 Server/Workstation



ポイント

- プリンタおよびネットワーク I/F に付属している EPSON プリンタウィンドウは IPP (Internet Printing Protocol) に対応していないため、IPP 印刷するプリンタは監視できません。
- Windows Me/2000/XP で IPP をお使いになる場合は、各 OS 標準で搭載されている IPP をお使いください。
- EPSON プリンタウィンドウ I3 がインストールされている環境で EpsonNet Internet Print を使用する場合、プリンタのプロパティをクリックすると通信エラーのメッセージが表示される場合があります。この場合は、対象となるプリンタドライバのプロパティで、[環境設定] タブにある [オプション情報を手動で設定する] を選択してください。
- EPSON プリンタウィンドウ I3 を使用している場合、EpsonNet Internet Print で印刷を実行すると「通信エラーが発生しました」と表示されます。この場合は、次のようにしてください。

Windows 95/98 の場合

対象となるプリンタドライバのプロパティで、[ユーティリティ] タブにある [プリンタをモニタする] のチェックを外してください。

Windows NT4.0 の場合

対象となるプリンタドライバを右クリックして [ドキュメントの既定値] を選択します。

[ユーティリティ] タブにある [プリンタをモニタする] のチェックを外してください。

# EpsonNet Internet Print のインストール

---

EpsonNet Internet Print のインストール方法を説明します。

- ① 解凍してできた Setup.exe をダブルクリックします。
- ② 画面の指示に従って、EpsonNet Internet Print をインストールしてください。
- ③ インストールが終了したら、コンピュータを再起動してください。

# プリンタの接続と設定

EpsonNet Internet Print をインストールしたら、インターネット直接印刷をするプリンタを設定します。

## TCP/IP 設定の確認

お使いのネットワーク I/F の取扱説明書をご覧になり、以下の手順で TCP/IP 設定が

- ① 設定に使うコンピュータに、TCP/IP が正しく設定されていることを確認します
- ② ネットワーク I/F に、初期値（192.168.192.168）以外の IP アドレスが設定されていることを確認します。ネットワーク I/F の IP アドレスは、ネットワーク I/F の設定をした方に確認してください。

## Windows 95/98 の場合

Windows 95/98 は次の手順で設定します。

### EpsonNet Internet Print の起動

- ① [スタート] ボタン - [プログラム] - [EpsonNet Internet Print] - [Add EpsonNet Internet Print Port] の順にクリックして起動します。
- ② 次の画面が表示されますので、各項目を設定して [OK] ボタンをクリックします。ここで設定した URI が、インターネット直接印刷のポートになります。



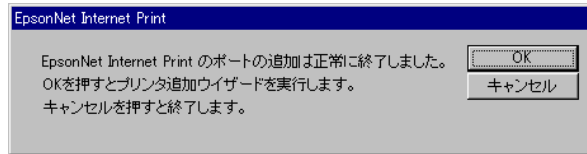
設定項目	設定内容
プリンタの URI	印刷先プリンタのアドレスを、次の書式で設定します。半角英数 49 文字以内で入力してください。 書式) http:// プリンタの持っているサーバ名 (IP アドレスまたはサーバ名) : 631/ プリンタ名 例) http://192.168.100.201:631/EPSON_IPP_Printer :631 は印刷先のポート番号です。入力しなくてもかまいません。入力する場合は必ず :631 と入力してください。 [プリンタの持っているサーバ名] にホスト名を使用して印刷できない場合は、IP アドレスを使用してください。 上記の EPSON_IPP_Printer は初期値です。ネットワーク I/F の設定をした方に、名称を確認してください。
プロキシサーバーを使用	プロキシサーバーを使用する場合はチェックを付けて、次の項目にアドレスを入力します。これをチェックすると、すべての通信をプロキシサーバーを経由して行います。
プロキシサーバーのアドレス	プロキシサーバーのアドレスを入力します。半角英数 127 文字以内で入力してください。 アドレスの先頭に http:// は付けなくてください。
ポート番号	プロキシサーバーのポート番号を入力します。
通信して状態を取得	チェックを付けると、[OK] をクリックした時に、プリンタと通信して、設定したプリンタが存在するかどうかを確認します。 この場合、最大 5 分の時間がかかります。 本項目は、ポート作成時のみ設定できます。
定期的に状態を取得	定期的にプリンタの状態を取得する場合は、チェックを付けます。 印刷中は 5 秒に 1 回、それ以外のときは 20 秒に 1 回、状態の取得を行います。 チェックを付けると、印刷中はエラー発生時に Windows 上にメッセージが表示されます。 それ以外のときは、プリンタアイコンをダブルクリックするとプリンタの状態が表示されます。
[OK] ボタン	設定を保存します。
[キャンセル] ボタン	設定を取り消します。



ポイント

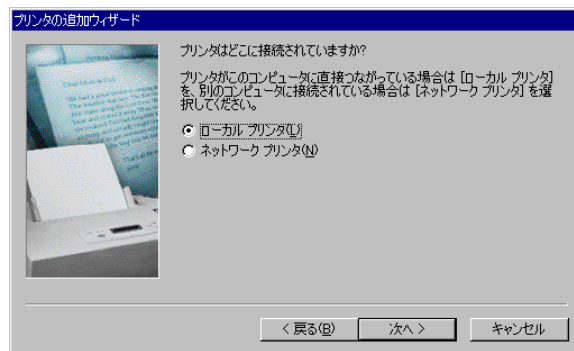
- ダイアルアップルータを使用してインターネットに接続している場合など、[定期的に状態を取得] にチェックを付けていると、定期的にダイヤルアップを行うために、余分な課金が発生する可能性があります。ご注意ください。
- [通信して状態を取得] をチェックして [OK] をクリックしたときに、エラーが表示されることがあります。この場合は、プリンタの電源がオンになっているか、ネットワークに正しく接続しているかを確認してください。
- 上記の設定は、プリンタの作成後も設定、変更できます。プリンタのプロパティで、詳細タブの [ポートの設定] ボタンをクリックしてください。
- プリンタの電源がオフであったり、ネットワークに問題がある等で、プリンタが正常に認識できない場合、[定期的に状態を取得] にチェックを付けても、チェックが自動的に外れます。この場合は、プリンタやネットワークの状態を確認して、再度 [定期的に状態を取得] にチェックを付けてください。

- ③ 設定を保存すると、次の画面が表示されます。[OK] をクリックして、次の手順へ進みます。



- ④ [プリンタウィザード画面] が表示されます。[次へ] ボタンをクリックします。

- ⑤ [ローカルプリンタ] を選択して [次へ] ボタンをクリックします。



- ⑥ コンピュータに、プリンタに付属のソフトウェア CD-ROM をセットします。

- ⑦ [EPSON インストールプログラム] 画面が表示されたら、[終了] ボタンをクリックして画面を閉じてください。

- ⑧ [ディスク使用] ボタンをクリックします。



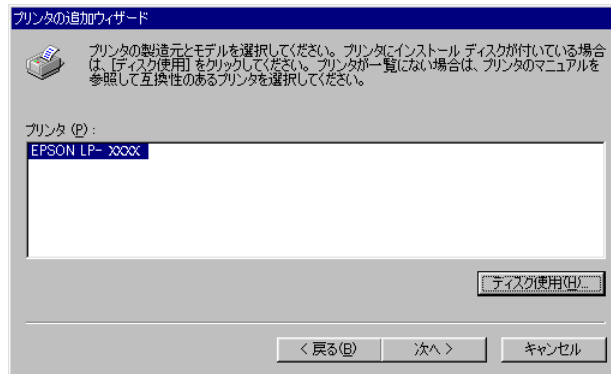
- ⑨ [ディスクからインストール] 画面が表示されたら、[参照] ボタンをクリックします。

- 10 CD-ROM ドライブにあるお使いの OS 名のフォルダをダブルクリックして、[OK] ボタンをクリックします。



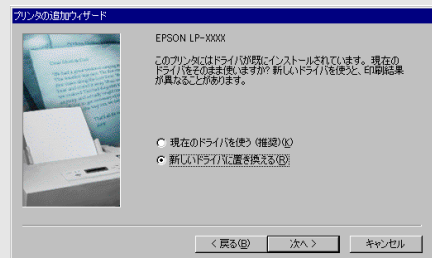
- 11 [ディスクからインストール] 画面に戻るので、[OK] ボタンをクリックします。

- 12 リストからお使いの機種名を選択し、[次へ] ボタンをクリックします。

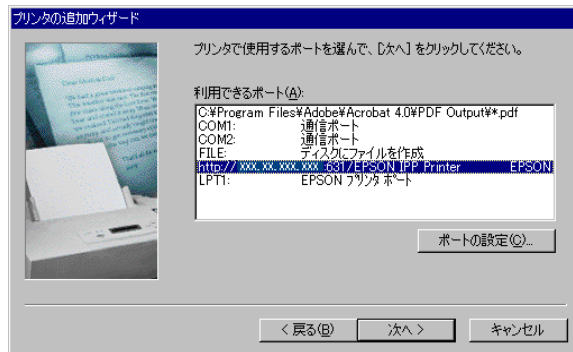


ポイント

次の画面が表示された場合は、[新しいドライバに置き換える]を選択して [次へ] ボタンをクリックします。



- 13 プリンタで使用するポートの一覧が表示されます。追加したプリンタの URL を選択して [次へ] ボタンをクリックしてください。



この後は、画面の指示に従って設定してください。これでインストールは終了です。



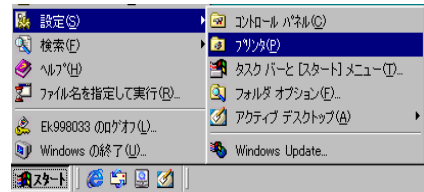
ポイント

プリンタのプロパティの [詳細] タブで、ここで設定したポートを削除した場合、同じ名前をポート名 (プリンタの URI) として設定することはできません。ただし、コンピュータを再起動すると、同じ名前が設定できるようになります。

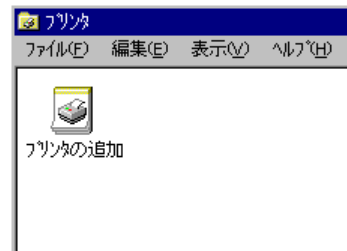
## Windows NT4.0 の場合

Windows NT4.0 は次の手順で設定します。

- ① [スタート] ボタン - [設定] - [プリンタ] の順にクリックします。



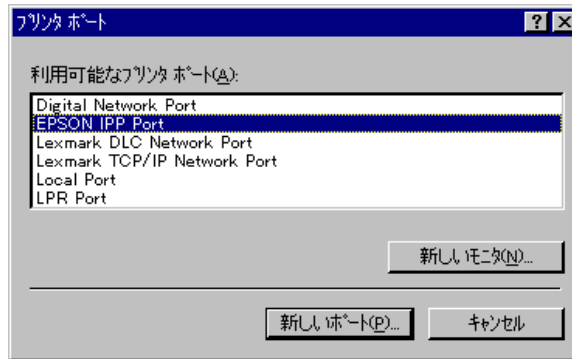
- ② [プリンタの追加] アイコンをダブルクリックします。



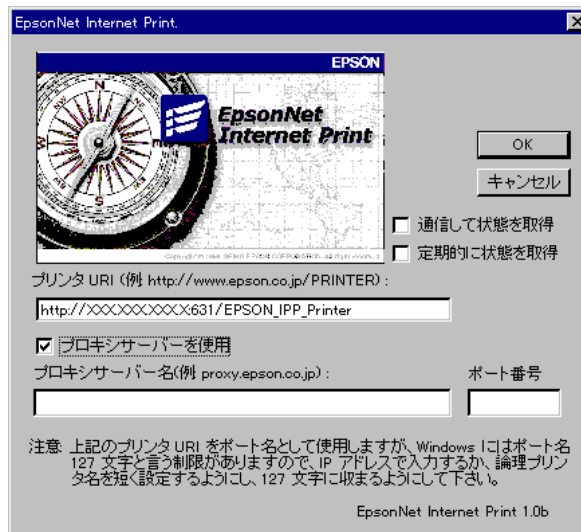
- ③ [このコンピュータ] を選択して、[次へ] ボタンをクリックします。



- 4 [ポートの追加] ボタンをクリックします。  
次に表示される画面で [EPSON IPP Port] を選択し、[新しいポート] ボタンをクリックします。



- 5 次の画面が表示されます。ここで設定したアドレスが、インターネット直接印刷のポートになります。各項目を設定して、[OK] をクリックします。



各項目の説明は次のページにあります。

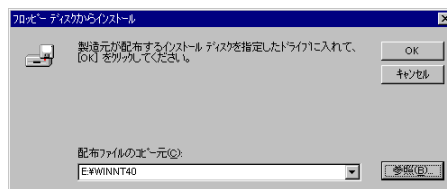
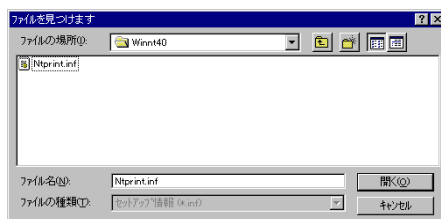
設定項目	設定内容
プリンタ URI	印刷先プリンタのアドレスを、次の書式で設定します。半角英数 127 文字以内で入力してください。 書式) http:// プリンタの持っているサーバ名 (IP アドレスまたはサーバ名) : 631/ プリンタ名 例) http://192.168.100.201:631/EPSON_IPP_Printer :631 は印刷先のポート番号です。入力しなくてもかまいません。入力する場合は必ず :631 と入力してください。 [プリンタの持っているサーバ名] にホスト名を使用して印刷できない場合は、IP アドレスを使用してください。 上記の EPSON_IPP_Printer は初期値です。ネットワーク I/F の設定をした方に、名称を確認してください。
プロキシサーバーを使用	プロキシサーバーを使用する場合はチェックを付けて、次の項目にアドレスを入力します。 これをチェックすると、すべての通信をプロキシサーバーを経由して行います。
プロキシサーバー名	プロキシサーバーのアドレスを入力します。半角英数 256 文字以内で入力してください。 アドレスの先頭に http:// は付けなくてください。
ポート番号	プロキシサーバーのポート番号を入力します。
通信して状態を取得	チェックを付けると、[OK] をクリックした時に、プリンタと通信して、設定したプリンタが存在するかどうかを確認します。 この場合、最大 5 分の時間がかかります。 本項目は、ポート作成時のみ設定できます。
定期的に状態を取得	定期的にプリンタの状態を取得する場合は、チェックを付けます。 印刷中は 5 秒に 1 回、それ以外のときは 20 秒に 1 回、状態の取得を行います。 チェックを付けると、印刷中はエラー発生時に Windows 上にメッセージが表示されます。 それ以外のときは、プリンタアイコンをダブルクリックするとプリンタの状態が表示されます。
[OK] ボタン	設定を保存します。
[キャンセル] ボタン	設定を取り消します。



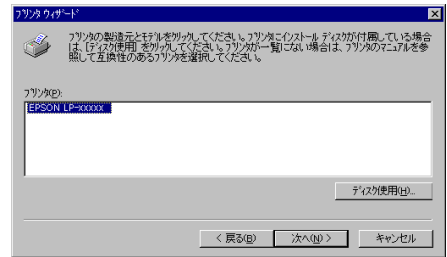
ポイント

- ダイアルアップルータを使用してインターネットに接続している場合など、[定期的に状態を取得] にチェックを付けていると、定期的にダイアルアップを行うために、余分な課金が発生する可能性があります。ご注意ください。
- [通信して状態を取得] をチェックして [OK] をクリックしたときに、エラーが表示されることがあります。この場合は、プリンタの電源がオンになっているか、ネットワークに正しく接続しているかを確認してください。
- 上記の設定は、プリンタの作成後も設定、変更できます。プリンタのプロパティで、ポートタブの [ポートの構成] ボタンをクリックしてください。

- ⑥ [プリンタポート] 画面に戻りますので、[閉じる] ボタンをクリックします。
- ⑦ [プリンタの追加ウィザード] 画面に戻ります。[次へ] ボタンをクリックします。
- ⑧ コンピュータに、プリンタに付属のソフトウェア CD-ROM をセットします。
- ⑨ [EPSON インストールプログラム] 画面が表示されたら、[終了] ボタンをクリックして画面を閉じてください。
- ⑩ [ディスク使用] ボタンをクリックします。
- ⑪ [フロッピーディスクからインストール] 画面が表示されたら、[参照] ボタンをクリックします。
- ⑫ CD-ROM ドライブの [WINNT40] フォルダをダブルクリックし、[開く] ボタンをクリックします。
- ⑬ [フロッピーディスクからインストール] 画面に戻りますので、[OK] ボタンをクリックします。



- 14 リストからお使いの機種名を選択し、[次へ] ボタンをクリックします。



 ポイント

次の画面が表示された場合は、[新しいドライバに置き換える]を選択して [次へ] ボタンをクリックします。



この後は、画面の指示に従って設定してください。これでインストールは終了です。

# 困ったときは

## 印刷を実行したときや、プリンタのプロパティを開いたとき、通信エラーのメッセージが表示される場合がある

### 処置)

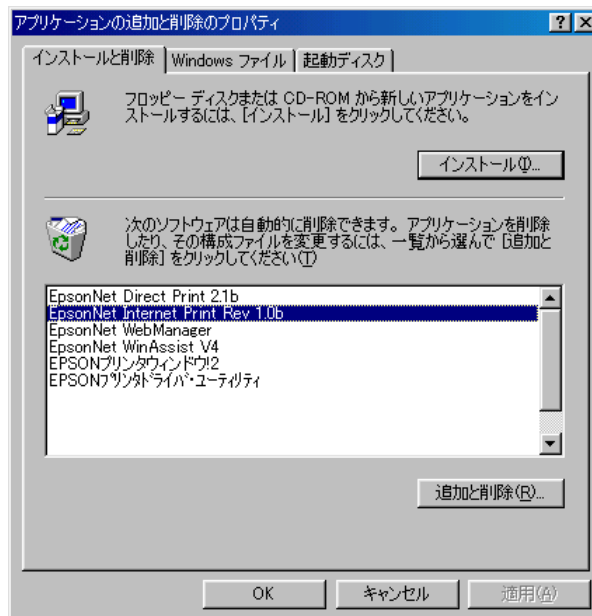
印刷プロトコルとして IPP をご使用の場合、EPSON プリンタウィンドウでの監視は行いません。この場合、次のようにすると、エラーが表示されなくなります。

- プリンタドライバのプロパティで、[環境設定] タブの画面にある [ オプション情報を手動で設定する ] にチェックを付けてください。
- プリンタドライバのプロパティで、[ユーティリティ] タブの画面にある [プリンタをモニタする] のチェックを外してください。

# EpsonNet Internet Print の削除方法

EpsonNet Internet Print の削除方法を説明します。

- 1 EpsonNet Internet Print で作成したポートを削除します。
- 2 [マイコンピュータ] の [コントロールパネル] を開いて、[アプリケーションの追加と削除] を起動します。
- 3 [EpsonNet Internet Print] を選択して、[追加と削除] ボタンをクリックします。  
この後は、画面の指示に従ってください。



## I

### IPP

Internet Printing Protocol。IPP を使うことにより、インターネットを経由しての印刷が可能となる。

### IPアドレス

IP による通信でネットワーク内の各コンピュータに割り振られる番号（アドレス）のこと。国内では日本ネットワークインフォメーションセンター（JPNIC）が IP アドレスの登録手続きを代行しており、ここから世界的にユニークな IP アドレスを取得できる。

---

## L

### LPR

Line Printer Daemon Protocol。BSD UNIX で使われてきたリモート印刷プロトコル。TCP/IP 上で動作する。

---

## T

### TCP/IP

Transmission Control Protocol/Internet Protocol。インターネット標準の通信プロトコル。RFC（Request for Comments）の形で公開されているため、広く普及している。

---

## イ

### インターネット印刷

Windows 2000 以降 の OS に実装されている機能。Web ブラウザから、ファイアウォールを越えた先にあるプリンタへ印刷することができる。

---

## ホ

### ポート番号

TCP や UDP が備える機能で、複数アプリケーションを同一コンピュータまたはサーバ上で扱うための仕組み。サーバやパソコンは、インターネットから受信したパケットを、ポート番号によって引き渡すアプリケーションを特定する。

Microsoft、Windows および WindowsNT は米国マイクロソフト社の米国およびその他の国における登録商標です。  
そのほかの製品名は各社の商標または登録商標です。

---

— ご注意 —

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
- (2) 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の内容については、万全を期して作成いたしました。が、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
- (4) 運用した結果の影響については、(3)項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- (5) 本製品がお客様により不適當に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修理・変更されたこと等に起因して生じた障害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- (6) エプソン純正品およびエプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。この場合、修理等は有償で行います。

## 改訂履歴

Revision	改訂内容		備考
1.00	ALL	新規	